

分野		科目名		配当年次		開講期	
専門分野Ⅱ		成人看護学Ⅳ 呼吸器		1年次		後期	
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無	
1単位 (30時間)		14時間		山石美由希 専任教員		有	
授業の概要		専門基礎分野の知識を基に、呼吸器系に健康障害のある人への看護、必要な看護技術について理解することを目的とする。					
到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 呼吸機能障害に伴う症状と疾患の看護を理解する。 呼吸器疾患を持つ患者を看護する上で必要な看護技術を理解する。 					
授業計画		No.	授業内容			授業方法	備考
		1	呼吸機能障害時の主な症状とその看護			講義	
		2	気胸の病態生理・症状・検査・治療・看護			講義	
		3	気管支喘息の病態生理・症状・検査・治療・看護			講義	
		4	肺気腫の病態生理・症状・検査・治療・看護			講義	
		5	呼吸困難時の対応、酸素療法に伴う看護			GW	
		6	看護における呼吸理学療法の目的と種類 体位ドレナージ 腹式呼吸法と口すぼめ呼吸法			講義・演習	
		7	吸入・吸引について 酸素吸入、酸素ボンベの使用方法 口腔・鼻腔内吸引			講義・演習	
評価		循環器で配点100点、呼吸器・アレルギーで配点100点 2つの試験の平均を履修の評価とする					
参考文献		<ol style="list-style-type: none"> 堺 章：目でみるからだのメカニズム. 医学書院 日野原重明：看護のための最新医学講座. 中山書房 薄井坦子・瀬江千史：看護の生理学（3）. 現代社 田中健彦：JIN呼吸器疾患ナーシング 第2版. 医学書院 増田敦子：解剖生理をおもしろく学ぶ. サイオ出版 岡庭豊：病気がみえる Vol4呼吸器. メディックメディア 					
備考							